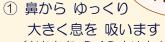
## 呼吸法

鼻から吸って

Γ1. 2. 3 I



(おなかを ふくらませます)



② 少しとめて

鼻もしくは口から吐きます

③ 鼻もしくは Г5. 6. 7. 8. 9. 10 I 口から

ゆっくり息を 吐きます (おなかを へこませます)



1. 息を吸うのが緊張、吐くのがリラックスです。 リラックスしたいときは、

吸う息よりも 吐く息を長めに ゆっくりと、細く長く 吐いていきます。

呼吸の長さは ご自分の ペースで調節してください。

- 2. 息を吐く時に おなかがしぼみ、息を吸う時に おなかが膨らむようにすると効果的です。 (腹式呼吸)
- 3. 息を吐くときに「日ごろの緊張や疲れ、不安 や不満などの嫌な感情が、気持ちよく自分の 外に吐き出される」のをイメージしましょう。



## ぜんしんせいきんしかんほう **漸進性筋弛緩法**

ストレス状態のときは、無意識のうちに 筋肉が緊張状態に なっています。漸進性筋弛緩法は、意識的に筋肉に力を 入れて、そのあと ゆるめることを 繰り返すことで、リラック スしていく方法です。

#### < やりかた >

からだの各部分に 思いきり力を入れて 緊張させましょう。 しばらくその感覚を保ったあと、ストンと力を抜きます。

**両手** 両手をギューッと握って…(5秒)

→ ゆっくり広げます(10秒)

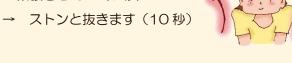


**両腕** カこぶを作るように腕を曲げ、 脇をしめて、ギューッと力を 入れ… (5秒)

→ ストンと抜きます(10秒)



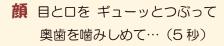
**両肩** 両肩をグッと上げ 耳まで近づけて 緊張させて…(5秒)



首を下げて、首の後ろを 緊張させて…(5秒)

→ ストンと抜きます(10秒)

※ 首をゆっくり前後左右に動かしてもOKです



→ ポカンと口をあけます(10秒)



背中 腕をグーッと外に広げて 肩甲骨を 引き付けて…(5秒)

→ ストンと抜きます(10秒)



**おなか** おなかをへこませて、 おなかに力を入れて…(5秒)

→ ストンと抜きます(10秒)



おしりの穴を引き締めるように ギューッと力を入れて…(5秒)

→ スーッと抜きます(10秒)



足全体にグーッと力を入れて 緊張させて…(5秒)

→ ストンと抜きます(10秒)



#### 漸進性筋弛緩法のコツ

力を入れているとき・抜いたときの、その部分の



感覚をじつくり味わいましょう。 特に、力を抜いたときの じわっとゆるんで、あたたかく なる感じが大切です。

## 自律訓練法

目を閉じて身体に注意を向けながら言葉をくりかえすことで、少しずつ身体の緊張をほぐし、こころもリラックスさせていく方法です。さりげなく身体に注意を向けて、力が抜ける感覚を味わいましょう。

お昼休み・お風呂上り・眠る前などに、短時間、継続して おこなうと効果的です。がんばりすぎないことが大切です。

#### < やりかた >

- 落ち着ける場所で 力が抜きやすい楽な 姿勢をとります。
- 目を閉じて大きく
  深呼吸します。
- 3. 以下のことばを順番に こころの中でつぶやきます。

「気持ちが 落ち着いている・・・」

「利きうでが 重たい・・・」

「利きうでが あたたかい・・・」

- 4. あたたかくて落ち着ける場所を思い浮かべます。 温泉でぽかぽか、ひなたぼっこでほっこりなど…
- 5. 「重たさ」「あたたかさ」の感覚がわかってきたら、 利きうで→両うで→両あしと注意を少しずつ全身に 広げていき、感覚を味わいます。

#### 6. 消去動作をして終わります。

①両手を ゆっくりと 2~3回 グー パー <sub>3</sub>





③大きく背伸びをします



※ からだに力を戻して、頭をすっきりさせるために必要な作業です。 忘れずに おこなってください。

就寝時は、消去動作をせず、そのまま眠ってかまいません。

#### 一人で悩まないで、、、

こころの健康相談統一ダイヤル 85.44.85 まもううよ ここころ 0570-064-556

\*地域によって受付時間が異なります。

#### 大阪府こころの健康総合センター

〒558-0056 大阪市住吉区万代東 3-1-46 TEL 06-6691-2811(代) FAX 06-6691-2814 http://kokoro-osaka.jp/





# 気軽にリラックス

### 🥘 伸びをする



② ストンと力を 抜きます

> 「はぁ〜」 「ふぅ〜」



伸びをするときに 声を出すと リラックス効果が 高まります

大阪府こころの健康総合センター